

四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

第三十五回福智町ともしび短歌大会入選歌

満月の安土の上に昇り来て射場に射る弓矢を照らす
板打ちし無人駅舎にコスモスの折れたるままに花の咲きおり
病む夫は愛ひもなげにデイケアの車に乗るを案じ見送る
音もなく降りる雨は野を鎮めいつしか吾も素直になりぬ
弟の今際の時を病室のそと声高に選挙カー過ぐ
亡き友を悲しむ妻の肩越しに慰霊はそつと見守るごとく
主なき庭にも咲くか白き花熊野古道に遅き春くる
亡き犬に面影似たる雲の見ゆ澄む秋空のひととき哀し

福田 昌
大賀 俣子
財津アソカ
永水 明美
住野 澄子
越智 早苗
永末 良一
中野 義男

赤池隣保館句会

池田一步選

良く売るる屋台げんざい冬紅葉
若者の眩し勤勞感謝の日
山眠る日に錆ゆく眺めかな
凍空に神鈴冴えて響くかな
御降や神苑玉砂利湿る音
生かされて生きて年の瀬迎へけり
磨崖仏こちら見てをり冬紅葉
枯蓮の泣いてるよな風の音
冬日和予後の嬉しき句会かな
雲中時をたがわず弁当屋
生き甲斐の孫や曾孫と年の市

米原ふさ枝
芳野もと子
石井 恵子
小場 妙子
丸山 鈴子
熊谷カツミ
吉田 弘
千手 弘子
大久保幸子
水上 翠人
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

龍馬像夢を半ばの懐手
冬立つや音引き締めて神の鈴
銀杏落つ訪ふ人もなき無住寺
三代が揃ってつづく河豚の鍋
目を細め猫と留守番小六月
軽装のそぞろ歩きや冬ぬくし
誰想ふ指柔らかに毛糸編む
冬近し柱の疵と住み古りて
文化の日夫婦別姓論たぎる

建部三由紀
西田 真美
松岡 蒿枝
安田 健一
岩井 童子
桂 啓子
新 芳枝
小野 美幸
加藤きみ子

方城句会

池田一步選

臘八会仏陀の降り来結跏趺坐
師の教へ夢中にも霜降る夜
散り敷いて銀杏黄葉の美術館
凜として古道に燃ゆる冬紅葉
冬の加賀大桶茶碗のもてなしを
黄落を踏みつ浄土へ続く道
千からびし干菜汁煮に温まる
冬ざれの川原に活気鴨飛来
向かい合ふ間に差し来冬日かな

木村 誠一
倉石 小夜
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冴子
藤井耿之介
山本恵美子
渡邊 一枝
尾崎 和子

福智の風

▶先日の歯科検診で虫歯が見つかりました。自分の子どもたちには「ちゃんと磨きなさい」なんて言っているのに、そんなパパには虫歯が…、しかも4本も。痛みはないので、甘いものは食べられますが、この状況は非常にマズイ。よし、チョコレートはやめて、甘くないお“ちょこ”(裏表紙)なら…。今度はお酒とおつまみに手が伸びてしまいそうです。(相原)

▶「この野菜きれい!しかも安い!」。再開を果たした「福智の郷」(P1、20)で取材中、思わず声を上げてしまいました。地元有志15人が貯金を持ち寄って運営会社を設立。1年間休業していた物産館の経営を引き継ぎました。要望に応じて小分けした食品や日用品も販売。毎日顔を見に来るような地域に愛される施設になることが楽しみです。(黒崎)

写真が語る

なつなの写真館

雪で遊ぶ子ども
提供者●羽田野 憲治さん
撮影日●不明

昔は数十センチの雪が積もることもしばしば。雪合戦をしたり、雪だるま作ったりして遊ぶ子どもの笑顔であふれていました。雪が少なくなった今ではあまり見られない光景です。

昔の写真を探しています!
岡 総務課広報・広聴係
☎22-0555

まちの図書だより

「図書館・歴史資料館準備室」からのお知らせ No. 8

ご利用ください。まちの図書室

本の情報と紹介

中央公民館図書室 ☎28-4100
(福智町赤池 970 番地 3)

開室時間/9時~17時
休室日/毎週⑧・毎月第3⑩・⑪・年末年始
蔵書整理期間(不定期)
貸出期間/2週間[1度に1人5冊まで]

改修工事について

現在、中央公民館が改修工事のため騒音などでご迷惑をおかけしますがご了承ください。また工事期間中、図書室は通常どおり開室していますが、工事の進捗に応じて臨時休室をすることもあります。その場合は、随時お知らせします。

Le f's read!

まちの図書司書セレクション

『あとでって、いつ?』



著/宮野 聡子
出版/PHP 研究所
とっちゃんの家はお惣菜屋さんでいつも大忙し。ママやパパに遊んでもらいたいとっちゃんは、2人の「あとで」を信じて我慢しますが…。家族がつながる瞬間が丁寧に描かれ、優しい気持ちになれます。

『霧(ウラル)』

著/桜木 紫乃
出版/小学館



北方領土問題で揺れる国境の街・根室が舞台。地元有力者の娘・珠生は三姉妹の次女で、北海の汚れ仕事を牛耳る相羽組の組長と恋に落ちます。珠生は夫のため、次々と降りかかる困難に立ち向かっていきます。

ブックキャラバンを開催

町

内小中学校の先生や図書司書、子育て世代のみなさんを対象に、12月2日~9日、ブックキャラバン(書籍実物見本展示会)を行いました。新しい図書館や学校図書室の今後の選書の参考にするため、子どもと関わり深い大人から書籍のニーズを調査。子ども向けの絵本や読み物だけでなく、調べ学習などに役立つ本や辞典、実用書など約1300冊を前に、14人の参加者はじっくり選書しました。普段はカタログでの注文が多く、一つ一つ手に取り選書できるのは貴重な機会。今回の結果を基に300冊程度の本を購入予定です。



←新たな本を選定する学校の図書職員。

ホームページを準備中!

新しい図書館・歴史資料館の設計も大詰め段階になってきました。そこで、現在の進捗状況や取り組みの様子などをより多くの人に知ってもらうため、ホームページを作成しています。館長日記や司書が選ぶ本の紹介、今までの設計のプロセス、昔の写真など、さまざまな企画が盛りだくさん。公開は2月を予定していますので、みなさん楽しみにお待ちください。

予約・リクエストは5冊まで!

現在読みたい本の予約は1人3冊までですが、1月5日④から受付冊数を5冊までに増やします。昨年度より新しい本を中心に少しずつ蔵書数が増えてきたので、本が貸出中のときに申し込む“予約”を増やして、みなさんの「この本を読みたい」という思いにお応えします。さらに、図書室に読みたい本がなかった場合に申し込む“リクエスト”も1人5冊まで受け付け、新たに本を購入するときの参考にします。



図鑑、小説、伝記、児童書、実用書など、さまざまなジャンルの本があります。他にも読みたい本のリクエストをお待ちしています!